

守ろう！
憲法九条
21世紀の宝

檜原憲法九条の会ニュース No43

事務局・連絡先 樽門 075-391-0567 下山 075-392-3861



池田桂子作

若者たちは怒る！



温室効果ガス増加
(CO2 など)



異常気象・環境破壊
大型台風、大洪水、
海面上昇など

グレタ・トゥーンベリさん（16歳）
国連で怒りのスピーチ
「あなたたちの裏切りに気づき始めています」

スウェーデンの環境活動家グ
レタ・トゥーンベリさん（16歳）は
9月23日、ニューヨークで開かれ
た国連気候行動サミットに出席し、
地球温暖化に本気で取り組んでいな
い大人たちを叱責した。

「あなたたちが話しているのは、
お金のことと経済発展がいつま
でも続くというおとぎ話ばかり。
恥ずかしくないんでしょうか！」

トゥーンベリさんは世界のリーダーを
前に、時に涙を浮かべながら約5分間ス
ピーチ。

温暖化解決のための具体的な行動を取
らないのであれば、「結果とともに生きな
ければいけない若い世代」はあなたたちを
許さないと強く訴えた。

（スピーチ要旨は2面を参照ください）

www.huffingtonpost.jp
安田 聡子氏の記事より引用



どんぐり
団栗帽子

関電幹部感電

カン！カン！カン！と

警鐘が鳴る

原子力村の

電気ナマズからもらった

菓子の下には

小判や金塊がかくされ

仕立て券で

つくったスーツは金の糸

電気安全には

金属との絶縁が大事

電気屋が

金属をいっばい身につけて

濡れ手で

原子力の電気をあつかって

あぶない！あぶない！

あぶない！

（誠）



丹波栗 2019
（撮影：文）

安倍九条改憲 止めよう！

戦争放棄の平和主義の国から戦争可能な国に変える。

桂の自衛隊に要請文 「質問と申し入れ」

11月7日 AM8:30～

桂自衛隊(正門)を訪問、右文書による質問並びに申し入れを行いました。

正門前で広報担当の信國さんと面談し要請文を手渡しました。

「上司より別途、回答する」とのことです。

<桂自衛隊ホームページより>

「桂駐屯地創立65周年記念行事 (桂駐屯地一般開放)」

2019年11月10日(日)

午前9時～午後3時

記念式典後は観閲行進を行います。



桂防衛省 陸上自衛隊桂駐屯地 駐屯地指令 榎林 寿弘殿

桂駐屯地創立65周年記念行事についての質問並びに申し入れ

(要旨)

貴駐屯地ホームページによれば記念行事として記念式典、観閲行進、戦闘訓練が行われることが写真を含め公表されています。

私たちは日本国憲法九条によって、日本は再び戦争を起こさない決意を、この上ない喜びとし希望を持っています。そして、自衛隊員が戦争に巻き込まれ戦死や負傷する事が無いよう願っています。

その為に次の質問並びに要請を行いますので、ご回答をお願いいたします。

記

- 1 戦闘訓練の必要性和一般に公開することの是非についてお答えください。
 - 2 子どもも含め公開する戦闘訓練が子どもの心に与える影響を検討されたのかお答えください。
 - 3 いかに関自衛隊といえど、刑法に反する戦闘訓練の公開は中止されることを申し入れます。
- 以上

2019年11月8日 申し入れ団体(順不同)

新日本婦人の会西京支部。全日本年金者組合西京支部。
西京九条の会連絡会。洛西平和ネット。西京革新懇。

絶滅への抵抗

各国政府に対策要求



7日、ロンドン中心部でドラムをたたき、スローガンを叫びながらデモ行進する人たち(ロイター)

トウーンベリさんの スピーチ(要旨)

私から皆さんへのメッセージ、それは私たちがあなたたちを見ている」ということです。

多くの人たちが苦しんでいます。多くの人たちが死んでいます。全ての生態系が破壊されています。私たちは大量絶滅の始まりにいます。

それなのにあなたたちが話しているのは、お金のことと、経済発展がいつまでも続くというおとぎ話ばかり。恥ずかしくないんでしょうか！

30年以上にわたって、科学ははっきりと示してきました。それに目をそむけて、ここにやってくるまで、自分たちはやるべきことをやっている、どうして言えるのでしょうか。必要とされている政治や解決策はどこにも見当たりません。

二酸化炭素(CO2)排出量を10年で半分に減らしたとしても、地球の平均気温を1.5度以下に抑えるという目標を達成する可能性は50%しかありません。そしてそれによる取返しのつかない連鎖反応を埋め合わせることは、制御不能になります。

なぜこれまでと同じやり方で、そしていくつかの技術的な解決策があれば、この問題が解決できるかのように振舞っていられるのでしょうか。

あなたたちは、私たちが失望させている。しかし、若い世代はあなたたちの裏切りに気づき始めています。未来の世代の目は、あなたたちに向けられている。

もしあなたたちが裏切ることを選ぶのであれば、私たちは決して許しません。

私たちはこのまま、あなたたちを見逃すわけにはいきません。

今この場所、この時点で一線を引きます。世界は目覚め始めています。変化が訪れようとしています。

あなたたちが望もうが望ままいが。

(事務局 Y.T)

忘却を思う

～ 祖母の話 ③ ～

精神科ソーシャルワーカー

山田龍亮

何も知らないまま

戦禍の中に

戦争が深刻化していることを、当事者である当時の大多数の国民は何も知らないまま、お国の決めたことに従うしか選択肢のない時代ー戦争は強制的に「あたり前」を作り出し、押し付け、声を挙げられなくなり、ときには疑問を抱くことすら忘れさせてしまうのです。



米軍のP51戦闘機（マスタング）：
攻撃機として日本全土に飛来し、機銃掃射した。

学徒動員により祖母は女学校に通えなくなり、上鳥羽の軍需工場に配属されます。京都駅まで行き、高架橋を走って、奈良電（現在のJR奈良線）に乗り換え、工場に通う毎日だったそうです。ここでは飛行機の部品を作らされていたそうですが、当の学生たちは、自分たち素人が作ったものが碌に飛ぶわけないと話し合っていたそうです。別の工場に行っていた祖母の姉は、飛行機を作っていた木の余りで下駄を作って帰ってきただけのことでもあったとか。強大なアメリカ軍に立ち向かうために作らされていたのが木造飛行機であり、作っていたのが素人の女学生だということも、冷静に見れば到底勝ち目のない戦争だったのだということがよく解ります。

生活が、人権が、生命が

すべて脅かされ・・・

戦禍が深まるにつれ、京都にも戦闘機が来襲するようになります。空襲警報が鳴り響くたび、工場の上階からスロープを滑り降り、木津川の河原に逃げた体験談には恐怖の声色がこもります。爆撃機の音、《キーン、キーン》という銃声ーそのリアルな恐怖感、実際に体験した者にしか語れないもので、ここに容易に再現できるものではありません。

宇治市大久保の空襲では、祖母の姉が被害に遭いました。もう姉には会えないかもしれないと、祖母は覚悟したそうですが、幸いにも祖母の姉は無事でした。しかし、機銃掃射により殺される年代の女学生を目の当たりにし、帰宅後も恐怖で震えていたそうです。

銃撃・爆撃により生命の危機を直接体験したことで以外にも、学徒動員により勉強ができなくなったこと、岐阜の親せきからこっそりもらってきた農作物を憲兵に見つかからないように隠して逃げ帰ったこと、自宅に掘った防空壕のことーすべて、生活が、人権が、生命が脅かされてきた個人の歴史の貴重な体験談です。

木津川の河原で玉音放送

そしてようやく迎えた一九四五年八月十五日。玉音放送を聞いたのは、木津川の河原だったそうです。何も知らされないまま突然学生全員が集められ、ゴロゴロと硬い石の転がる河原に正座をさせられて聞かされた玉音放送は、川の流れの音で碌に聞こえず、前方から届いた「戦争に負けたらしい」という伝言で、終戦を知ったそうです。祖母のこのときの話は、どこかほっとしたような、しかし呆気ないような語りには聞こえました。

（祖母の話と現実の地理関係など、違和感のあるところがありますが、話し手の内容を尊重し、そのまま文章化しています。）

★署名用紙をお届けします。(事務局 樽門/下山まで)



ピースウォーク 10月26日10時半～、阪急嵐山駅より渡月橋を渡り元気に歩きました。



京都のうたごえ70周年記念

2019日本のうたごえ祭典・京都

11月29日(金)～12月1日(日)

会場 ロームシアター京都

♪け～んぽう 9じょ～う さ～つきば～れ～♪

寄稿

(樫原 稲葉 都)

この歌は京都のうたごえから生まれました。五月晴れの青空をずーっとこの先まで残して、いつの時代にも子供たちが笑顔でいられるようにとの願いを込めて歌っています。

うたごえは今年の暮れ11月30日に「日本のうたごえ祭典・京都」を開催します。原発はいらない! 働く人々の現実! 平和のバトンを! という3つの願いを込めた音楽会です。私たち大人は、地球の美しい自然を、争いのない平和な社会を、子供たちに残していかなければなりません。歌っていてそれが実現するわけではないけど、歌を通して同じ思いを共有し手を繋ぎ広めていければ、次が見えてくるのではないかな? 表現することで、九条を守り、核を・原爆を無くしたいと思いながら歌っています。

皆さんどうぞ 11月30日土曜日はロームシアターへ音楽会を聴きに・見に来てください。

投稿

再稼働止めて廃炉に

樫原 八尋 きよ子

皆さんは今何の電気を使っているのでしょうか? 関西電力の電気ですか? それとも既に新電力に変更していますか?

関西電力会長ら幹部20人が福井県高浜町元助役から3.2億円もの金品を受け取っていた事件が明るみに出ました。原発マネーの還流、これは私たち市民の払った電気代です。どんなに工事費がかかっても全て電気代に上乗せできる「総括原価方式」が大手電力会社の横暴

を許してきた。今回の原発マネーが福井県選出の稲田大臣に流れていることも明らかになって来ています。また、さかのぼっては歴代の総理大臣にも電力会社の原発マネー、多額の金銭がわたっていることも・・・

儲けのための原発再稼働、とんでもないことです。原発は動いていなくても事故は起こるのです。現在稼働中の原発止めて核のゴミは増やさなさい。汚い利権にまみれた電気はいらない。ワイロよりハイロ。関西電力の電気は止めて新電力会社に変更を・・・電話一本で出来ませう。

九条文化のひろば

○ 宇宙にも九条の傘広げけり

林天流翁乃弟子

○ ロボット犬と話す夜長かな

○ 温暖化や地獄の沙汰も金次第

樫原 斜山

編集後記

十一月二日、円山音楽堂で開かれた9条守る憲法集會に参加した。コメディアン松本ヒロのライブ・安倍政権を風刺とユーモアで批判し、一人芝居「憲法くん」を演じた。

☆今、私(憲法)を変えたいという人にごうして変えるの?」と聞いたら「現実に合わないから」と言った。普通は現実を憲法の理想に近づける努力をするものなのに・・・72年前、オギャーと私が生まれた時、日本国中が喜んでおりましたか? 私(憲法)の初心・魂に帰ってみてください。と云って憲法前文を力を入れて披露した。改めて、何と素晴らしく重みのある前文なんだ」と感激した。私たちの誇り、憲法を大切にしたい。

(事務局 中山)